

新型『アウトランダー』の開発シーンを一部公開 ～最新の四輪制御技術を搭載したフラッグシップモデルを2月に発表～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 CEO：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、太平洋標準時の2021年2月16日午後3時（日本時間2月17日午前8時）に北米向け新型『アウトランダー』をオンライン発表し、米国、カナダ、プエルトリコをはじめとして、グローバルに順次展開する計画です。これに先立ち、最新の車両運動統合制御システム S-AWC*を搭載した新型『アウトランダー』の[開発背景シーンの一部を公開](#)します。

* Super-All Wheel Control



さまざまな気候や路面条件で試験を繰り返すことで走行性能を磨き上げた新型『アウトランダー』は、これまでの『アウトランダー』シリーズよりもサイズアップし、大胆なスタイリングと高い走破性を実現しました。

新型『アウトランダー』は「威風堂々」という商品コンセプトのもと、『パジェロ』『モンテロ』から受け継ぐ本格的な四輪制御技術、そして数々のラリーで培った三菱自動車の走りのDNAを注ぎ込み、新型クロスオーバーSUVとして高い操縦性と走破性を追求しています。

開発を主導するセグメント・チーフ・ピークル・エンジニアの本多謙太郎によるコメント「三菱自動車がラリーを通じて培ってきたオンロードとオフロードの走りのノウハウを、新開発のプラットフォームと当社の強みである四輪駆動制御に投入し、安全・安心の走りに磨きをかけています。また、路面状況にあわせて運転モードを選択することで、誰でもどこでも安心して走行頂ける、新開発のドライブモードセクターを採用しました。走行性能を向上した新型『アウトランダー』に是非、ご期待ください。」

以 上